

新居浜ロータリークラブ会報

SEPTEMBER
2017

9



• クラブ基本方針
《'17 - '18》

新居浜ロータリーの長所を生かし、
ガバナー輩出の次年度に備えましょう

• 国際ロータリーテーマ
《'17 - '18》

ロータリー：変化をもたらす

目 次			
インターラクタクラブ年次大会に参加して …	4	北アルプス・日本の秘境へ (2017年7/28～8/2)…	7
短期交換留学帰国報告 ………………	5	入会挨拶 ………………	9
地震に備えて ………………	6	例会記録・ニコニコBOX ………………	9
RYLAセミナー報告 ………………	6		

----- 2017年8・9・10月例会と行事予定 -----

8月		9月 (基本的教育と識字率向上月間) ・ロータリーの友月間)		10月 (経済と地域社会の発展月間) ・米山月間)	
3 日	・クラブフォーラム (分類・増強委員会担当) (戦略計画委員会合同)	7 日	・ライラセミナー報告 (青少年奉仕)	5 日	・内部卓話 (新会員：丹一志会員) ・情報雑誌
10 日	・IAC年次大会報告 ・情報雑誌 ・家庭集会(18:30～) (社会・人事・青少年・RA・IA)	14 日	・内部卓話 (新会員：松浦正樹会員) ・情報雑誌 ・家庭集会(18:30～) (職業・国際・財團・米山)	12 日	・内部卓話(米山奨学生) ・家庭集会(18:30～) (クラブ奉仕・親睦・SAA)
17 日	特別休会	21 日	【移動例会】(プログラム)(12:00～) ・会長杯コンペ(滝の宮CC) ※時間注意! ・会長杯表彰式&懇親会(19:00～)	19 日	・内部卓話 (新会員：鈴木誠祐会員) ・情報雑誌
24 日	・短期交換学生帰国報告 (国際奉仕) ・情報雑誌	28 日	職業奉仕功労者表彰 ・外部卓話(職業奉仕) ・情報雑誌	26 日	・社会奉仕功労者表彰 外部卓話(社会奉仕) ・情報雑誌
31 日	・外部卓話(人間尊重)				
5,6	・IAC年次大会(徳島)	9,10	・RAC地区内交流会 ・新会員との集い ・4RCゴルフ(東予RC) ・えひめ学園運動会(青少年)	2 13	・花の種配布(社会奉仕) ・赤い羽根募金(社会奉仕) ・えひめ学園運動会(青少年)

(2017～18年度) 8月中の出席成績 (平均100%)

区分 例会日	会員数	出席 会員数	欠席 会員数	当 日 出席 率	メキヤ ツップ数	修 正 出席 率	来訪ロー タリアン
3日	59	42	17	71.19%	17	100%	2
10日	59	48	11	81.36%	11	100%	1
24日	59	44	15	74.58%	15	100%	1
31日	59	39	20	66.10%	20	100%	0
合 計	236	173	63		63		(カード 40)
平 均	59	43.25	15.75	73.31%	15.75	100%	(カード 40)

定例理事会報告

幹事 東田桂典

日 時：平成29年8月10日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：12名

議題および内容

- 1) 新会員の入会について
- 2) 職業奉仕功労者表彰について
- 3) 九州北部災害義捐金について
- 4) 2018-2019年度地区委員の推薦について

持ち回り理事会報告

幹事 東田桂典

日 時：平成29年8月24日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：8名

議題および内容

- 1) 新会員の承認と所属委員会決定について
- 2) 2018-2019年度地区委員推薦について
- 3) 地区大会信任状（選挙人2名選定）について
- 4) 地区大会出欠の回覧

◆ と き 今月のこの瞬間 ◆



■ 9月21日 会長杯コンペ（滝の宮カントリークラブ）■

インターラブ年次大会に参加して

新居浜西高校インターラブ 奥田淳史



私たちは8月4日・5日に、徳島県吉野川市で開催された2017-2018年度インターラブ年次大会に2年生1名、1年生3名の計

4名が参加させていただきました。今年度は、御所ロータリークラブがスポンサークラブを引き受けて下さり、ホストクラブの吉野川高校インターラブのみなさん的心遣いの行き届いた運営のもと、「お接待から考える奉仕について=奉仕の精神に学ぶ」のテーマに沿って大変充実した体験をさせていただきました。



一日目は徳島県吉野川市のセントラルホテル鴨島にて開会式を終えると、吉野川高校の生徒の皆さんがあつた押し花を使つてうちわ作りに挑戦です。インターラブのみなさんの熱心な手ほどきのおかげできれいに作ることができました。その後は四国八十八カ所クイズと題して20問のクイズを解いたり、6番札所安楽寺住職畠田秀峰氏の説明を聞いたりして遍路文化について学びました。最後には「お接待を通して高校生にできること」についてディスカッションをしながら、四国という地域を考えたり、お接待の文化をどう受け継いでいけるか、自分たちからできる活動について具体的なことを話し合うことができたと思います。そのような活動を通して、他校の生徒と意見を共有したり、親しくなることができたことも意義深い一日でした。



その日の夜は、男子が2番札所極楽寺、女子は6番札所安楽寺での宿坊体験がありました。食事の前に皆で僧侶の言葉を復唱して、天地の恵みを頂く気持ちになりました。また他校の生徒とより深くかかわることもでき、ほかでは体験できない楽しい夜になりました。



二日目は上板町にある技の館にて、藍染と阿波踊りの研修を行いました。藍染の研修では、最初にとくしま上板町中小学校事務局の瀬部昌秀氏より阿波藍の歴史・栽培・染めについての講演をいただきました。吉野川は台風で反乱するが多く、安定して米の年貢を納めることが難しかったのですが、藍は水害にも強く、台風の前に収穫ができるという点で、阿波の地に適していたそうです。阿波藍の起源について詳しく知ることができました。その講演の後、実際に藍染の体験をしました。布を輪ゴムやつまようじで縛って、その縛った部分が染まらないようにする染め方です。皆それぞれ違った作品ができて、面白みがありました。



阿波踊りの研修では、太鼓と鐘の音とともに迫力満点の阿波踊りを見る事ができました。とてもリズムが良かったのですが、実際に踊つてみると、意外にも難しくて苦労しました。ですが、自分なりに工夫して踊つていると、大いに楽しむことができました。



この年次大会を通して徳島の文化について今までよりもよく知ることができたし、体験する

ことによってより深く学べたと感じています。他校の生徒と親しくなり、今まで考えたことがなかった「お接待や四国遍路」について考えて、いろんな意見を交換できたことはとても大きな収穫だったと思います。地域の良さを紹介したり、受け継いだりすることの大切さについても考えさせられる機会となりました。まずは身近なところで貢献できる人材になりたいと思います。

最後になりましたが、このような機会を与えてくださったロータリークラブの皆様、本当にあり

がとうございました。心より感謝申し上げます。
なお、来年度は鳴門ロータリークラブと鳴門渦潮

高校がホストとなり、7月28、29日に年次大会
が予定されていることを申し添えます。

短期交換留学帰国報告

新居浜西高校インタークトクラブ 相 田 晴 菜



とがありました。

はじめに、3週間という長い間、私たち留学生が無事に過ごせるように支援してくださったすべての人に、改めて感謝したいということです。家族や自分一人だけの旅行であれば行くことがなかつた場所や、16歳という若さでは訪れることがまずできなかつたような場所に訪れることができた経験や、出会うことのできなかつた人々にも出会う機会を頂きました。このような経験は私の中でかけがえのないものになっています。特に、国際連合を訪れ、日本人の方が実際に働いている姿には刺激を受け、将来の目標となりました。



ホームステイ先のイージーは初めてのお友達

次に、ホームステイの経験をしたことで、文化をよりしっかりと肌に感じられたということです。ホストファミリーは、第一に私たちのことを考えててくれて、別れ際には涙を流してくれるような優しい家庭ばかりでした。一緒に生活する中で気づいたことは、家族関係において、子供が親を尊敬していることがよく伝わってきたことです。子供が自分の行動に責任を持つていて、自立していく大人っぽいとも思いました。そして親を大切にする気持ちを見習わなければならぬと思いました。また、ホストファミリーの家にあるプールで泳いだり、誰もいない湖でボート

に乗ったり、クリフジャンプやホームパーティなど、アメリカならではの経験にもたくさん挑戦させてくれたので、楽しく密度の濃い時間を過ごすことができました。

今回の留学を振り返ると、楽しかった思い出ばかりですが、自分の意思を伝えたり、感謝を伝えたりするための英語力や、話してくれていることを聞いて理解するリスニング力が圧倒的に足りませんでした。次に訪れるまでには磨いておきたいと思います。想像をはるかに超える、貴重で忘れられない3週間でした。見たことや感じたことを忘れずに、これからも最大限に生かしていくよう、毎日の学習や今後の活動に積極的に取り組んでいきたいと思います。今よりももっと多くの知識を得て、自由にコミュニケーションが取れるようになってホストファミリーの家を訪れたり、ほかの外国の地域を体験することがこれから目標です。

このような貴重な体験をする機会を与えてくださったロータリークラブのみなさんに心から感謝しています。ありがとうございました。



フェアウェルパーティーで留学生と一緒に

【外部卓話】

地震に備えて

新居浜市 防災安全課 副課長 真鍋達也



(防災安全課 課長 和田昌志)

東日本大震災から、6年半が経過しようとしています。また、昨年4月には熊本地震が発生し多くの生命や財産が失われています。

愛媛県でも、南海トラフ巨大地震が、今後30年以内に70%の確率で発生するといわれています。

この巨大地震が発生した場合、新居浜市においても、最大震度7、平野部のほとんどで震度6強以上の震度が想定されています。この巨大地震では最大マグニチュード9クラスになることが予想され、当然、津波も発生します。

新居浜市においても、建物の約6割に当たる4万8千棟が全半壊の被害が出ると想定されています。また、死者数の想定では、建物倒壊で793人、家具等の転倒で57人、火災で536人、津波で455

人、全体で1841人の犠牲者が想定されています。

われわれ人間は、現在のところ災害そのものの発生を防ぐことはできません。しかしながら、命を守る防災対策は可能です。

建物の耐震性強化を行うことにより建物倒壊・火災による死者を20分の1に、家具転倒・落下防止対策を行うことにより転倒落下物による死者を4分の1に、津波避難を迅速に行うことにより、津波・浸水による死者を5分の2に、実に全体で1578人の命を守ることができると想定されています。

災害は、いつどこで発生するかわかりません。いざ災害が発生した時には、まず自分の命、家族の命を守る。自分の命が助かれば周りの人たちと連携し、みんなで町を、地域を守っていただくことが大切です。

「備えあれば憂いなし」という言葉がありますが、私たちができる防災対策を、できるところから取り組んでいただきたいと思います。

RYLAセミナー報告

桑原運輸株式会社 森安真也



去る5月18～21日に第39回RYLAセミナーに参加させて頂きました。3泊4日の長丁場で、しかも初めて会う方々ばかりという事で、船で余島に到着し、開講式を終えてグループでの自己紹介までは、ずっと緊張しっぱなしでした。しかし、様々な講義やグループでの活動を行っていくにつれ、グループ内での親交が深まり、終わりが来るのが本当に惜しく、離れたくない気持ちになっていきました。そんな中で芽生えた絆は、今でもSNS等で近況を報告・確認しあって続いています。これからも切れる事のないモノになればと願って

います。今回のテーマは『創造』でしたが、私にとってはこの絆が成果であると感じています。

このRYLAセミナーの中で、私にとってのリーダーのあるべき姿とは・・・という事を考え、結論づける事が出来ました。それは「信頼する」「受け入れる」「率先して楽しむ」事の出来る人です。それについて詳しい説明は行いませんが、の中でも、「受け入れる」という事が非常に大切だと、このセミナーの中で感じ取りました。今まででは、リーダーとは先頭に立って引っ張っていくというのがイメージとしてありましたが、講義やグループワークの中で、みんなの意見を聞き・取り入れて、全員で生み出し共有する事が大切だと考えるようになりました。もちろん「俺についてこい！」が必要な場面もあるでしょうが、私

にとてはみんなで創り上げていく事で生まれる充実感の方が大切です。この気持ちは今後も忘れず持ち続けていきたいと思います。

最後になりましたが、このような貴重な体験に

参加させて頂いて、本当にありがとうございました。このRYLAセミナーで得た経験を今後の人生に活かしていきます。

北アルプス・日本の秘境へ（2017年7/28～8/2）

増田忍



日本の最北端の温泉は北海道稚内市の稚内温泉で、日本の最東端の温泉は北海道目梨郡羅臼町の相泊温泉です。また日本の最南端・最西端の温泉は沖縄県宮古島市のシギラ黄金温泉です。では日本一遠いと云われている温泉はどこでしょうか？。それは富山県富山市黒部割合にある高天原温泉（たかまがはらおんせん）です。その理由は、普通の体力の人ならばどのルートを使っても山小屋三泊を必要とする時間と道中の困難さ故です。

『北アルプスにある日本百名山の薬師岳を登頂し、軽く一風呂浴びてから絶景の雲ノ平へ行こう！』とい



竜晶池と薬師岳

う企画に参加する事になりました。

7月28日夕方、富山県富山市ホテルα-1富山駅に集合しました。参加者は永田光春さん、西本健さん、白石正一さん、秦敏明さん、村北誠一さん、市岡耕太郎さん、そして私の7名です。

7月29日5時にタクシー1台と村北氏のクルマの2台で出発し、薬師岳登山口の折立へ行き、7時に山岳ガイドの松本太郎さんと合流しました。初日は折立（1356m）から太郎平小屋（2330m）まで約7kmを登ります。ひたすらゆっくり歩き14時に到着しました。軽く宴会し、17時に夕食を食べ暫くしたら寝入ってしまいました。

7月30日、2日目は4時30分集合です。まずは薬師岳山荘（2701m）を目指し約3km登ります。所々に雪渓が残っていました。6時45分に到着し、朝食の弁当を食べました。朝食後約1.5km歩き薬

師岳（2926m）を8時過ぎに登頂することが出来ました。残念な事に天候は曇りで、ガスの為景色は今一歩でした。

太郎平小屋（2330m）まで約4.5km下り12時頃昼食にしました。昼食後宿泊予定の薬師沢小屋（1920m）まで約4km下ります。15時30分によく到着しました。暫くのんびり過ごし、17時に夕食を食べた後はあつという間に寝入ってしまいました。

7月31日、3日目も4時30分集合です。まずは高天原山荘（2128m）を目指します。今回最大の難路の大東新道（約5km）を登ります。黒部川を見下ろしながら濡れた岩棚を歩き、鎖・ロープ・階段・梯子を頼りにA沢、B沢、C沢、D沢と沢を4箇所横切ります。雨が降ると増水し通行不能となる危険なルートです。天候にも恵まれ悪戦苦闘の末12時30分に無事到着しました。休憩後昼食を済ませ、14時に夢ノ平（竜晶池）



高天原温泉

散策を行い美しい景色を堪能しました。そして帰りに念願の高天原温泉（2100m）に入りました。沢の右岸に男湯&女湯（からまつの湯）、そして左岸に混浴露天風呂がありました。沢を流れる水は冷たくて気持ち良く、数日振りのお風呂で疲れを癒せました。大正時代にこの付近にあったモリブデン鉱山で働く人達が発見した白濁色の単純硫黄泉ということでした。

宿泊する高天原山荘へ16時に戻り、17時の夕食まで小宴会になりました。夕食後は例の如くあつという間に眠ってしまいました。

8月1日、4日目は5時朝食で5時45分出発で

した。雲ノ平山荘（2650m）まで約4kmを登り10時30分に到着しました。日本最後の秘境といわれる景色ですが、生憎の雨の為残念な結果となりました。

早めに昼食を済ませ、ギリシャ庭園・アルプス庭園・祖母岳・奥日本庭園等の自然を楽しみながら薬師沢小屋（1920m）まで約3.5km下り、15時に到着しました。当然17時の夕食までは宴会です。夕食後はあっさり爆睡しました。

8月2日、5日目は5時朝食で5時30分出発でした。太郎平小屋（2330m）まで約4km登り、10時に到着しました。早めに昼食を済ませ10時30分に出発しました。薬師岳登山口の折立（1356m）まで約7km下り、14時15分に無事下山する事が出来ました。5日間我々を引率した山岳ガイドの松本さん、本当に有難うございました。神経が磨り減った5日間だったと思います。

松本さんと別れた後、タクシーと村北氏のクルマで富山市ホテルα - 1富山駅まで帰りました。

大きいトラブルも事故も無く日本の秘境を5日間歩き続ける事が出来たのは、奇跡とまでは言わないけれど殆どマグレでしょう。また、5日間の道中では四国から来た人達と交流したりと楽しい時間を過ごせました。疲れが吹き飛ぶ達成感と不思議な出会いが山歩きの醍醐味だと改めて実感し

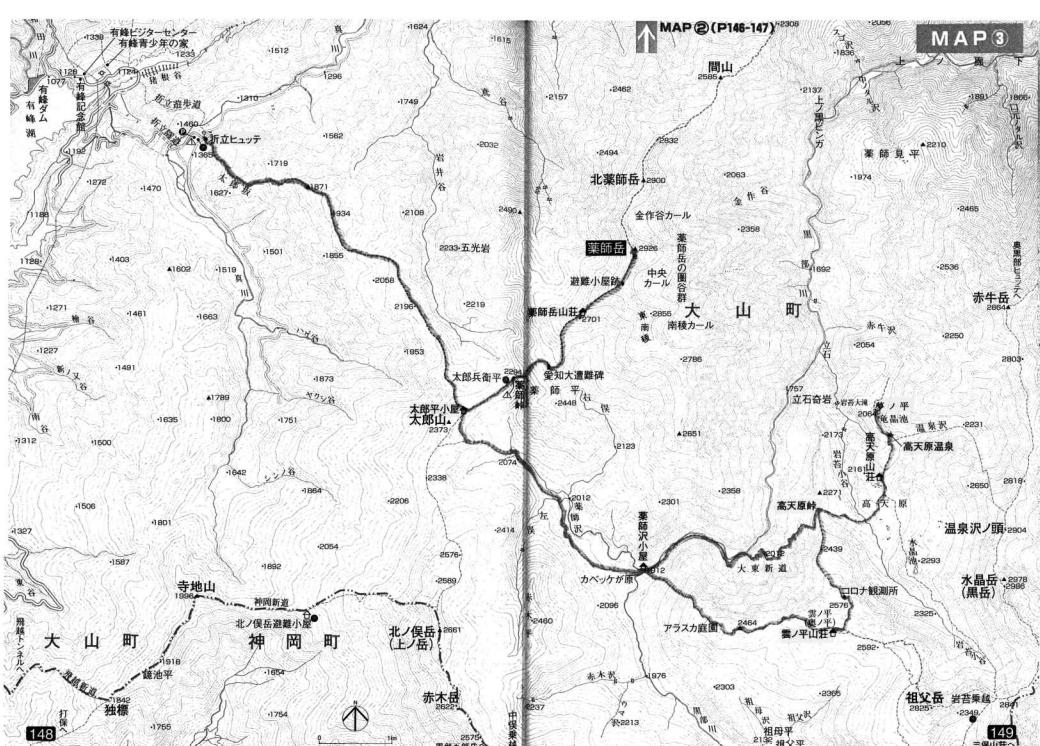
ました。

ところで、昔は北陸本線とは【米原駅～直江津駅】の事でした。従って、滋賀県方面が上りで新潟県方面が下りでした。2013年に北陸新幹線が開業し様子が激変しました。北陸本線は【米原駅～金沢駅】となり【金沢駅～直江津駅】は民間の鉄道会社に移管されました。金沢駅から北陸新幹線に乗車すると富山駅は上りです。正確にいうと東京行きです。金沢駅の新幹線のホームでかなり戸惑いました。時代はどんどん変化しているのだなと感心する旅でした。

最後に、私に強運を授けてくれたご同行の皆様方に感謝いたします。ありがとうございました。



下山記念



薬師岳～高天原

入会挨拶

藤田真哉



伊予銀行新居浜支店の藤田でございます。

このたび、伝統ある新居浜ロータリークラブに入会させていただき光栄に存じます。推薦いただきました青野正様には心より感謝申し上げます。

私は昭和37年、新居浜市生まれでございます。地元の小・中・高に通い、昭和60年に早稲田大学を卒業し、伊予銀行新居浜支店に入行いたしました。新居浜で3年半勤務したのち、東京、本部(総合企画部)、三島、岡山、東京事務所、郡中(伊予市)、波止浜、広島、本部(営業戦略部)と転勤を繰り返し、今回約30年ぶりに地元新居浜に帰ってきまして感慨深いものがあります。また、新居浜支店は11月に100周年を迎える節目の年であり部下行員とともに100周年に向け頑張っているところでござい

ます。そして、今年は休みを取らなくても太鼓祭りを見ることができますと喜んでいます。

家族は、家内と長女が松山の自宅、長男が高知にいます。しばらくは単身生活となります。単身は10年目に突入し手慣れたものです。

趣味はスポーツ観戦、ゴルフ、旅行、食べ歩きといったところでしょうか。スポーツは中・高とバレー・ボーラーをやっていました。中学時代(南中)は、厳しい練習を毎日続けたこともあり県大会、四国大会で優勝し、一番輝いていた時かもしれません。

今後、ロータリークラブの精神をしっかりと身につけたうえで、仕事を通じ、そしてロータリー活動を通じ「我が故郷、新居浜」のために頑張っていく所存でございますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

例会記録

H29.8.3 (第3159回)

開会	妻鳥会長
来客紹介	丹親睦委員
ゲストなし	
来訪ロータリアン	西条RC 佐々木善康様 今治RC 桑森ひとみ様
誕生祝(8月)	
松田 哲雄君 3日	近藤 基起君 7日
横川 明英君 11日	増田 忍君 17日

近藤 利彦君 18日	朝日 俊雄君 22日
出席報告	石川出席副委員長
幹事報告(ホームページに掲載)	東田幹事
各委員会の連絡事項	
ニコニコ報告	副SAA
クラブフォーラム	村上(正)戦略計画委員長
閉会	妻鳥会長

H29.8.10 (第3160回)

開会	妻鳥会長
来客紹介	鈴木親睦委員

ゲスト	
新居浜西高インターラクタクラブ	2年 奥田淳史様

新居浜西高インタークトクラブ 顧問 山内直枝様
米山獎学生 孫 源畯様
来訪ロータリアン 西条RC 佐々木善康様
出席報告 東田幹事
定例理事会報告 妻鳥会長
幹事報告 (ホームページに掲載) 東田幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
御礼 (上期トランクルーム借用:青野 正会員) 妻鳥会長

御礼 (上期会報表紙絵:伊藤雅治会員) 妻鳥会長
インタークトクラブ年次大会報告
紹 介 新谷IA委員長
挨 拶 山内直枝先生
報 告 奥田淳史様
謝 辞 妻鳥会長
情報雑誌 西本情報雑誌委員長
閉 会 妻鳥会長

H29.8.24 (第3161回)

開 会 妻鳥会長
来客紹介 高岡親睦委員
ゲスト
新居浜西高インタークトクラブ 会長 相田晴菜様
" 顧問 山内直枝様
来訪ロータリアン 西条RC 高木修三様
出席報告 近藤(奉)出席委員長
持ち回り理事会報告 妻鳥会長
幹事報告 (ホームページに掲載) 東田幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA

米山功労者 感謝状授与 第2回マルチプル (桑原征一会員) 妻鳥会長
米山功労者 感謝状授与 第1回 " (高橋正明会員) 妻鳥会長
ロータリー財団 マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン授与 (妻鳥孝行会員)
村上(徹)副会長

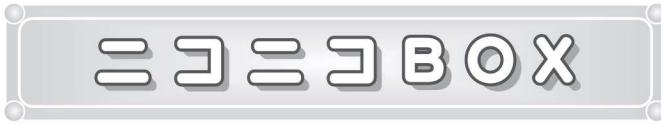
短期交換学生帰国報告

紹 介 小野(正)国際奉仕委員長
報 告 相田晴菜様
謝 辞 妻鳥会長
情報雑誌 西本情報雑誌委員長
閉 会 妻鳥会長

H29.8.31 (第3162回)

開 会 妻鳥会長
来客紹介 山内親睦副委員長
ゲスト
新居浜市防災安全課 課長 和田昌志様
" 副課長 真鍋達也様
来訪ロータリアン なし
出席報告 石川出席副委員長
幹事報告 (ホームページに掲載) 東田幹事

各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
外部卓話 (人間尊重委員会)
紹 介 明星人間尊重委員長
卓 話 「東南海地震への備え」
和田昌志様、真鍋達也様
謝 辞 妻鳥会長
閉 会 妻鳥会長



(敬称略)

■ 8月3日

高橋 英吉 次男に初めて子供が誕生しました。男の子でした。これで孫が総勢6人になりました。女1人、男5人です。もうこれ以上はないと思います。

伊東 省司 孫達が6年振りにアメリカから帰つて来ました。これからはいつでも会えます。孫達の成長を願ってニコニコさせて頂きます。

朝日 俊雄 ついに60代後半に入ります。これからも宜しくお願ひします。うさぎ歳なので、うさぎを入れさせていただきます。

近藤 利彦 18日で51歳になります。ちなみに8月18日は、今絶好調の広島カープの鈴木誠也と同じです。が、清原和博とも同じです。

近藤 基起 最年少であるものの、8月で42才と

なります。30代の会員心待ちしております。

松田 哲雄 当日賞です。(誕生日祝)

横川 明英 8月11日は「山の日」で祝日。今年は「伊予富士」登山の予定です。職員100名で登ります。67才になります。

畠田 達志 観光協会ハイク・ウォーキングのパンフレットを入れさせていただいた。御協力よろしくお願ひします。

高橋 正明 前回の例会進行において、時間を超過させました。また、小野正師国際奉仕委員長及び西本情報雑誌委員長にご迷惑おかけしました。

大谷 洋司 本社から監査が入っていて、13時30分から会議があります。

曾我部謙一、近藤 利彦 (その他)

■ 8月10日

新谷 隆則 8/5・6 インターアクト年次大会に行ってまいりました。四国各地より、高校生が集まり、若い方々の顔を見る機会となりました。

高橋 正明 夏休み早めにとらせて貰い、札幌→小樽→洞爺湖→函館と旅行してきました。楽しい旅でしたので、ニコニコを入れます。

永田 光春 薬師岳登山6泊7日、奇跡的に全員無事帰ることが出来た。神様のおかげです。

西本 健 この夏の恒例の日本アルプス登山は、薬師岳・高天原・雲ノ平でした。5日間の行程を何とか無事踏破できました。同行の皆様に感謝。高山での風呂は最高でした。

白石 正一 7月28日 6泊7日の山旅に出発しました。メンバーはガイドの松本太

郎さん、そしてロータリアンの永田会員、西本会員、増田会員、そして私、東予信金の秦様、住友金属鉱山OBの村北様、市岡様の8名で山を登りました。毎日約10時間、山を登り山を下り、5日間計50時間北アルプスの自然を満喫し、堪能しました。全員無事怪我もなく生還しました。

増田 忍 富山県薬師岳より無事帰宅できました。

横川 明英 山の会の皆様へ。先日の富山県薬師岳(2926m)登山に際し、当金庫の監事・秦敏明が同伴し、無事登頂・下山できました事は、メンバーの温かい思いやりと協力の賜物であります。大変御世話になり、お礼申し上げます。ありがとうございました。カメさん5000円入れさせてもらい

ます。
増田 忍 無事56才になりました。

青野 正、伊藤 雅治、畠田 達志
小野 正師、垂水 辰仁（その他）

■ 8月24日

桑原 征一 米山功労者のマルチプル表彰を受け、ありがとうございます。
妻島 孝行 嶋田財団委員長のオカゲ？でマルチプル・ポール・ハリス・フェローになりました。まだ、お金は払っていませんが。
高橋 正明 米山功労者感謝状をいただきました。
小野 正師 相田暖菜さん、お帰りなさい。お話

を楽しみにしています。
日野 英典 相田さん、短期留学ニュージャージーよりおかえりなさい。帰国報告楽しみしております。
妹尾 次郎 新居浜間税会の通常総会が無事終わりました。H31年10月に税率の改定と軽減税率の導入が予定されています。今後共、よろしくお願ひします。
安藤賢一、高橋 正明（その他）

■ 8月31日

村上 徹 妻 宏子の葬儀に際しましては、大変御世話になりました。有難うございました。
明星 元 人間尊重委員会の外部卓話で、新居浜市安全防災課より和田課長様、真鍋副課長様をお迎えし、「地震に備えて」について講演して頂きました。ありがとうございました。
一宮 捷宏 8月19日に、大学野球のオール早慶戦を西条で行い、おかげで慶応が勝

ちましたが、チケット販売等大変お世話になり、ありがとうございました。
神野 勝太 先日の早慶野球対抗戦で、惜しくも負け残念です。
鈴木 誠祐 8/24、住友別子病院地域連携交流会が行われ、盛会に終えることができました。ありがとうございました。
中山 恵二、高橋 英吉、矢田 義久（その他）

2017～18年度

ニコニコ寄付金

8月 合計 36件 116,000円

累計 133件 383,000円

私の履歴書

山 本 一 心



私の履歴をご紹介する。現在は住友共電(株)で電力供給を主な生業とする事業に従事しているが、それまでは住化分析センター(株)で管理業務を担当した時はあるものの、主には住友化学(株)で、化学製品を製造販売する事業に長く携わってきた。石油化学製品を除く、機能化学品である染料、顔料、添加剤、ゴム薬、農薬、医薬関連品、防疫薬、半導体関連などの事業である。主な業務は、多くがこれら機能化学品の製造管理であったが、研究開発、プラント建設、起業立上げ、合理化、人材育成、組織作り等と、化学会社が展開する多くの業務を担当してきた。一兵卒の時代から、課長、部長、工場長、役員まで、苦楽多く、しかし思い切り走って来た仕事人生である。

生まれが大分県で学生時代を北九州市で過ごした。卒業前に家内と出会い、学生結婚して入社した。二人の娘に恵まれ、延べ18年の単身赴任生活はあるものの概ね平穏な家庭生活を送り、子供達

も家内も夫々に成長した。生活の拠点たる自宅は平成以来、大阪府にある。

仕事の関係では国内外を行き来することが多く、住友化学で18回の辞令を受け、インドと国内の6カ所で仕事をした。大分を皮切りに、大阪春日出、岡山児島、青森三沢、インド、大阪淀屋橋、東京新川と転々とした。出張で訪れた土地も多く、各地域が第2、第3の故郷であるので、高校野球の甲子園大会では応援校に事欠くことはない。

さて、40年を超えて仕事をしていると、色々なことがある。追い風を受けた順風満帆の事業があれば、赤字で合理化に明け暮れた仕事もある。表彰を受けて仲間と喜んだ日も、大失敗や品質問題、労働災害で後ろ向きの立て直しの仕事を余儀なくされた時もあった。振り返ると失敗や苦労の内容や当時の仲間の事の方が記憶鮮明であるのは、人の常かも知れない。

これからも事業活動を通じた社会発展への貢献や、ロータリークラブなどの地域団体の一員としての役割を果たす為、つましくともこれら的人生経験を生かしていきたいものである。

2017~18年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事 業 所 名	紹 介 者
計	0名	0名		

正会員数
6月末 59名
7月末 59名
8月末 59名

おのののの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人をー。



PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターベクト委員会)

8月合計額 2,711円

2017~18年度 累計額 6,875円

昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,604,499円

表紙のことば

秋は実りの秋と云われるだけあって果物でも美味しいもの例えは桃・栗・柿・林檎・蜜柑・葡萄・無花果等々枚挙にいとまがなく味覚を満足させてくれる。味覚だけではなく俳句の世界でも正岡子規の「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」は有名である。

古事記にも伊弉諾尊がこの果物によって難を逃れられた話がある。伊弉諾尊は亡くなられた妻のイザナミノミコトに会いたいと地下にある黄泉の国に行かれたところ、穢れを落としに来たと言われて女鬼に追い打ちをされ、命からがら逃げられたが、追いつかれそうになり自分の髪飾りを投げ捨てられたところそれがエビカズラ（葡萄）となって生い茂り、沢山の実を結んだので女鬼共が其れを食べている間にかなり遠くまで逃げ延びておられたが元気になつた女鬼に追いかれそうになつたので、そこにあった桃の実を投げつけて難を逃れられたという話である。桃には桃太郎の鬼退治の話もある。一脈通じる話なのかもしれない。

絵・文 伊藤雅治

編集後記

作家やアナウンサーのような言葉のプロではありませんが、日頃言葉を駆使（苦使）して人々に伝えることをしていますので、言葉の使い方に敏感になります。最近では、安部首相が外国の要人と会談して「完全に意見が一致しました。」とよく使いますが気になっています。仏教で大切な物の中にお袈裟がありますが、師匠から新しいお袈裟を授けられるときには、「完璧なものには魔が宿る」として点染（テンジョウ）といってわざわざ墨で小さな点をつけます。つまり完璧とか完全という言葉は、人間の営みではあてにならないという考え方からです。とはいへ会報では語句や語彙について間違いがないように心がけて充実した紙面を目指します。

例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜
会長 妻鳥孝行

例会日 (木曜日) 12:30~13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
幹事 東田桂典

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発刊しております。

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 長岡一路
- 印刷所 東田印刷株式会社